



わくわく倶楽部

江口グループ

第218号

令和7年9月発行

「個人に光を」

未来の技術者を育てるためにできること

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



★少 子化・人口減少という流れのなかで、建設業界も「働き方改革」「週休2日制度」など待遇面の改善が進んできました。江口組でも、給与・休暇の整備はもちろん、定着や育成を重視した環境づくりに取り組んでいます。その結果、10年前の現場の環境と比べると今はとても働きやすい環境になったなと思います。

しかし、最近強く感じるのです。「それだけでは、若手の心は動かない」と。建設業界の給料や休暇が増えたからと言っても、他業界にはより高待遇な職場が多くあります。待遇面だけで比較すれば、建設業界が勝つのは容易ではありません。今や採用活動は、同業界内での競争ではなく、異業種との競争になっていると感じます。特に10代後半から20代の社員にとって、“何のためにこの仕事をやっているのか”が見えにくいと、続ける気持ちが持続しません。待遇や制度だけでなく、「自分が認められている」「社会の役に立っている」という実感が、モチベーションの源になるのではないかと思います。

★さ て、民間工事では、お客様から直接「ありがとう」と声をかけていただいたり、「またお願いします」と言ってもらえたりすることがあります。中にはお手紙や差し入れをいただくこともあり、社員はそれを喜び、誇りに感じています。

一方で、公共工事はどうでしょうか。社会インフラを支え、地域の安全・安心を守る極めて意義深い仕事であるにもかかわらず、感謝される場面が少なく、成果が見えにくいのが現実です。もちろん、評価のよかった現場に対しては優良工事表彰などの制度はありますし、私たちもそこを目指して日々精進しています。ただ、工事そのものに対する表彰が中心で、現場で汗を流して

くれた一人ひとりに対しての評価は、どうしても霞んでしまうのが現状だと感じています。

現場の若手社員や、日々現場をサポートする建設ディレクターたち。そういった「現場の主役」である個人に、もっと光が当たるような制度があってもいいのではないかと。そんな想いを前から持っています。

そこで声を大にして言いたいことがあります「個人表彰制度の創設」をつくって欲しい!!

たとえば・・・

- ・現場で安全意識の向上に貢献した若手社員
- ・丁寧な仕事で住民から感謝された建設ディレクター
- ・チーム全体の雰囲気づくりを支えてくれた若手リーダー

そんな一人ひとりの努力や工夫を評価し、「あなたの働きが、地域の未来をつくっています」と伝える機会を、制度として設けてほしいと思います。評価されることは、やりがいに直結し、自信を育てます。それはやがて、「この仕事って、やっぱりかっこいい」と若い世代を感じる入り口になり、未来の担い手が育つ大きな力となるはずです。表彰を受けた人が次の憧れの存在になるのです。

★実 際に江口組では、外部から表彰を受けた若手社員が、その後ますますやりがいを持って働くようになった事例があります。そんな姿を見ると、「外部から表彰されることは、本当に良い刺激になる」と実感します。それは社内での表彰とはまた違った価値を持ち、誇りや自信をさらに深めてくれるのです。

もちろん表彰が目的ではありません。でも、表彰という形での「見える評価」は、仕事の意義を実感するきっかけになるのです。現場で働く一人ひとりが、「自分が地域を支えている」と胸を張れる社会へ。江口組はその一歩を、これからも応援していきたいと思っています!

江口グループ現場だより

江口グループは地域・お客様・仲間のために
今期も社員一丸となって成長していきます！

～令和7年度 江口グループ笑顔感謝創造計画～



さんこんにちは。広報部のきゅうだです。

7月19日(土)に令和7年度江口グループ笑顔感謝創造計画発表会が開催されました。この発表会は社員全員が参加し、「今期、自分たちはどこに向かうのか」「何を目指すのか」を確認し合い、同じ方向を見て一歩踏み出す、年に一度の大切な行事です。

当日の午前中は若手社員を中心に会場準備を進めました。「和の力」でスムーズに準備を終え、リハーサルまで行ったことで、社員一人一人の発表会に対する想いが強くなったように感じました。

そして、午後からはいよいよ発表会本番です。私が発表会の中で特に印象に残ったのは3つあります。

1つ目は社長方針発表。今期のキーワードとなる「安全」「AI×人×感謝」「共に」「夢」「能登」が挙げられ、社長の熱い想いが伝わってきました。社員全員の気持が改めて引

き締まる時間となりました。

2つ目は部門発表。各部署の部門長から今期の目標や方針が発表されました。普段はなかなか聞くことのできない想いなども聞き、自部署だけではなく、他部署とも力を合わせて「今期も頑張ろう!」という気持ちが高まりました。

3つ目はチーム発表。これまでは一人一人の「個人チャレンジ」でしたが、今期からは1人で頑張るのではなく、「和の力」をキーワードにチームで支え合う「チームチャレンジ」という形になりました。チームごとに個性や想いがあり、発表を聞いて今期がますます楽しみになりました。私自身は「自分から動くこと」を今期の目標とし、チームの成長に繋がられるように何事にも積極的に取り組んでいこうと思います。



表会終了後は毎年お世話になっている「長沖」で懇親会が行われました。年齢や部署に関係なくコミュニケーションが交わされ、笑顔が溢れる会となりました。

江口グループは引き続き、「笑顔」と「有難う」を大切に、地域・お客様・仲間のために社員一丸となって頑張ります。今期も江口グループをよろしくお願いいたします！



かっこよかったのは、働く姿だけじゃない。
安全を守るチームの力



さんこんにちは。広報部のかわさきです。

先月、夏の安全パトロールに同行させていただきました。今回は石川海岸離岸堤補強工事と光陽築堤護岸工事、2つの現場へパトロールに行きました。

まずは離岸堤の現場へ。離岸堤とは、沖合に海岸線と平行に作られる構造物のことで、波を消したり、波の勢いを弱めたりして、陸上部への波の侵入を防ぐ効果があり

ます。その補強工事が行われていました。

現場では、作業前の声かけや水分補給のタイミングの共有など、安全に対する意識が高く保たれている印象を受けました。

次に、光陽築堤護岸の現場へ。以前ご紹介したときと少し場所は変わっていましたが、工事内容は同じで、台風や大雨による増水で護岸部分が削られないようにするための工事です。

こちらはまだ準備段階ではありましたが、すでに安全面への配慮がしっかりと行われており、日頃からの意識の高さが伝わってきました。

このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を



(株)江口組公式 Facebook ページ

www.facebook.com/eguchigumi/



(株)江口組公式 X(旧Twitter)

@eguchigumi



土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。
皆さんのご近所で見かけた時はよろしくお願いします(^^)／



ちびっこ現場監督集まれー!!

ー見て、触れて、感じよう!! こども現場見学会ー

皆 さんこんにちは。広報部の庄源です。
毎年大人気のイベント【こども現場見学会】を、今年も開催いたします。

普段はなかなか見ることのできない建設現場で、ショベルカーに乗ったり、測量に挑戦したりと、“土木の現場”を実際に体験できるイベントです。

働 く車や道具に目を輝かせるお子さまたちにとって、大きな重機にふれたり、現場の空気を感じたりする時間は、ワクワクがいっぱい。「すごい!」「カッコいい!」「楽しかった!」「帰ったらパパに話す!」と目をキラキラさせる姿に、保護者の方も思わず笑顔になる、そんな楽しい一日になるはずですよ。

開催概要

開催日時：2025年10月13日(月・祝)
9:00～12:00

対象：小学生とその保護者(予定)

場所：小松市内の江口組の工事現場

内容：現場見学／測量体験／重機乗車体験

応募方法：QRコードよりお申込下さい。

(締切 2025年9月30日)

※定員に達し次第、受付を終了する場合があります。
詳細は、決まり次第、江口組公式Instagramにてお知らせします。ぜひフォローしてお待ちください!
(InstagramのQRコードは、本記事の下部に掲載しています。)

応募はコチラから



お子さま・お孫さまとの思い出づくりに、ぜひご参加ください。

皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

今回もたくさんの笑顔に会えますように♪



ヘルメットをかぶって
【ちびっこ現場監督】
の誕生です!

News CHIKACO で過去の
「こども現場見学会」の様子が見られます。



今 回のパトロールを通して感じたのは、「安全」は日々の積み重ねによって守られているということ。どちらの現場でも、作業中の声かけやこまめな休憩、周囲への気配りなど、小さな行動の積み重ねが安全な環境づくりにつながっていると感じました。そして何より、仲間と協力しながら仕事に取り組む姿勢がとても印象的で、かつよかったです。

9月に入り、少しずつ気温が落ち着いてくるとはいえ、現場での緊張感や安全への意識は常に大切です。

これからも「安全第一」を合言葉に、現場で働く皆さんを応援していきたいと思います!



石川海岸離岸堤補強工事



光陽築堤護岸工事

して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください! 毎日どれかは必ず更新しています!



(株)江口組公式 Instagram
eguchigumi



(株)江口組公式 YouTube
えぐチャンネル!



スタッフ通信

9月に入っても、まだまだ暑い日が続いていますね。

暑いだけで、なんだかパワーが出ない…なんて日もあるのではないのでしょうか？

今月も、みんなに【元気でる食べ物】を聞いてみました！

そして今回も、読者の皆さまにもぜひ【元気でる食べ物】を教えていただけたら嬉しいです♪

同封のアンケートにぜひご記入くださいね！

工事部
酒井 基樹



季節の旬のものと
焼肉 (ホルモン)

総務部
庄源 知加子



『鶏飯』

きんちかき
とりはく
煮のつけ



暑い日にオススメ!!



工事部
鳥巣 智恵美

母が作る

茶碗蒸し

季節によって具が
変わるので
毎回楽しみにしてます



工事部
稲田 充希



工事部
琴岡 志堂



ラーメン

もうに
タンメン



ご意見・ご感想などがございましたら
SNS または 同封してあります
アンケートハガキにてご連絡下さい!!



発行元

EGUCHI

江口グループ

株式会社 江口組

小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311(代)

eguchigumi@eguchi-group.co.jp